



6月3日@でんきの科学館

！実験&工作教室を開催！

発電のしくみを学ぼう！



親子で
楽しめたかも

「電気はどうやってつくるの?」という質問をよくいただきます。
そこで、発電のしくみが学べる「実験&工作教室」を開催しました！
楽しく盛り上がった当日の様子を紹介します。

実験教室

実験を通じてさまざまな発電を体験！

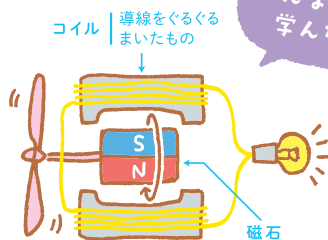
実験教室では、いろいろな実験装置を使って、発電のしくみを学びました。
まずは、みんなで手回し発電に挑戦!「これだけの人数で一生懸命にハンドルを回して、やっと光がつくんだ」と驚くお子さまも。たくさん発電するには、どんな方法があるのか、みなさん熱心に解説を聞いていました。



つかれた～。
手で回し続けるのは大変～!

〈発電のしくみ〉

発電所では、水や蒸気、風などいろいろな力を使い、発電機につながった羽根車(タービン)を回して電気をつくっています。



こんなことを学んだよ

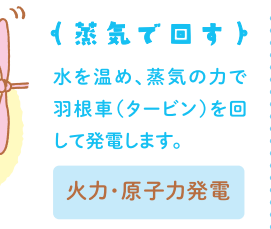


何で温めている?



原子力発電の場合

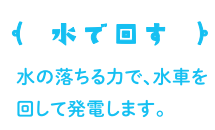
ウランから出る熱で、水を温め蒸気にします。



火力発電の場合



燃やす
石油や石炭、天然ガス(LNG)を燃やして、水を温め蒸気にします。



〈水で回す〉
水の落ちる力で、水車を回して発電します。

水力発電

知らないことばかり。
発電のしくみがよくわかりました!



何で水を温めるかが、違うんだね



水力発電の実験道具



福島第一原子力発電所の事故後、原子力発電に対して不安をお持ちの方は多いと思います。中部電力は暮らしに欠かせないエネルギーを安定的にお届けするという責務を持つ会社として、皆さまに「エネルギーのこと、そして浜岡原子力発電所の今」をお伝えしたいと考えています。「ミラエネだより」では、なるべくわかりやすく紹介することで少しでも多くの方にお伝えできればと思っています。



工作教室

ソーラーカー工作に挑戦!

最後に太陽光で走るソーラーカーをつくり、屋上で走らせて遊びました。「晴れているときじゃないと、発電できないんだね」と、ソーラーカーを通じて、

太陽光発電についても学びました。



太陽が雲に隠れたら、クルマが止まっちゃった!

1つだったよ!!

うちわで風を送ったら、羽根がぐるぐるって回って電気がついたよ!

風力発電の実験道具

「風で回す」
風の中で、風車を回して発電します。

風力発電

参加者の皆さん

さまざまな発電方法があることを、子どもたちも理解できたと思います

工作と水力発電が楽しかったよ

体験を通じて学べたことが、とても良かったです

かもじろうの発見!



電気をつくるには
いろいろな力が必要って
わかったかも!

実験教室、ぜんぶ、おもしろかった!

小学校で習ったけど、もっと電気のことがわかったよ

わたし自身、「へーっ」と思うことばかりで楽しかったです

みんなで体験するって楽しいかも!



中部電力

広報室 コミュニケーション推進チーム お問い合わせ:052-951-8211 平日9:00~17:00(土日祝、12/29~1/3は除く)